

# 教職員勤務時間調査の集計結果 (平成30年4月～6月) について

## 1. 調査の概要

### (1) 調査期間

平成30年4月1日(日)～平成30年6月30日(土)

### (2) 調査対象

#### ア 学校数

公立小学校	203校
公立中学校	82校
公立義務教育学校	2校
県立高等学校	43校
県立特別支援学校	9校
計	339校

#### イ 教職員数

公立小学校(義務教育学校前期課程を含む)	3,721名
公立中学校(義務教育学校後期課程を含む)	2,048名
県立高等学校	1,847名
*全日制高等学校1,713名、定時制・通信制高等学校134名	
県立特別支援学校	759名
計	8,375名

#### ウ 職種

校長、副校長、教頭、部主事、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、実習教諭、実習助手、寄宿舍指導員、講師

\*再任用教員を含む。ただし、再任用短時間教員は除く。

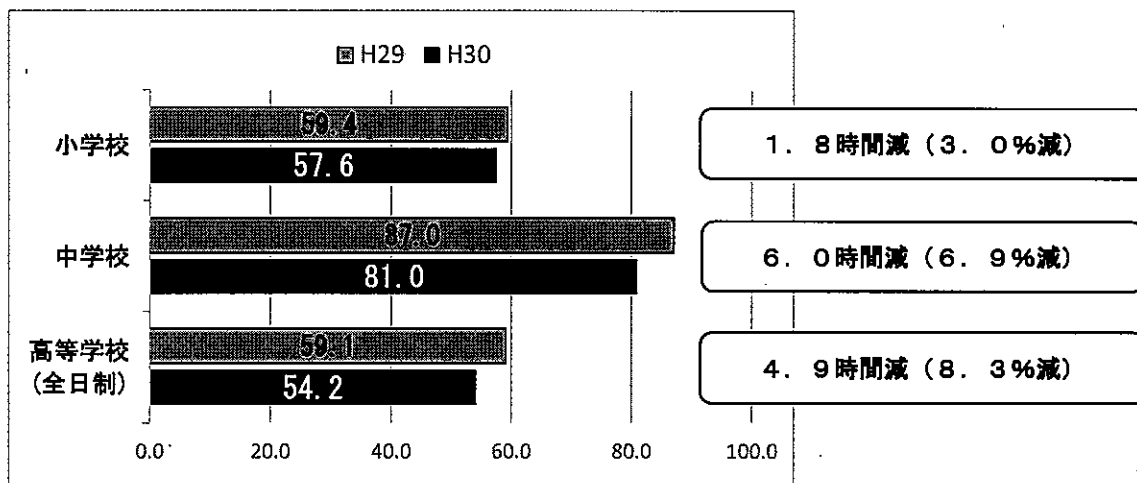
\*非常勤講師を除く。

\*4月～6月の期間に、産休、育休、長期研修等で常勤をしていない者は除く。

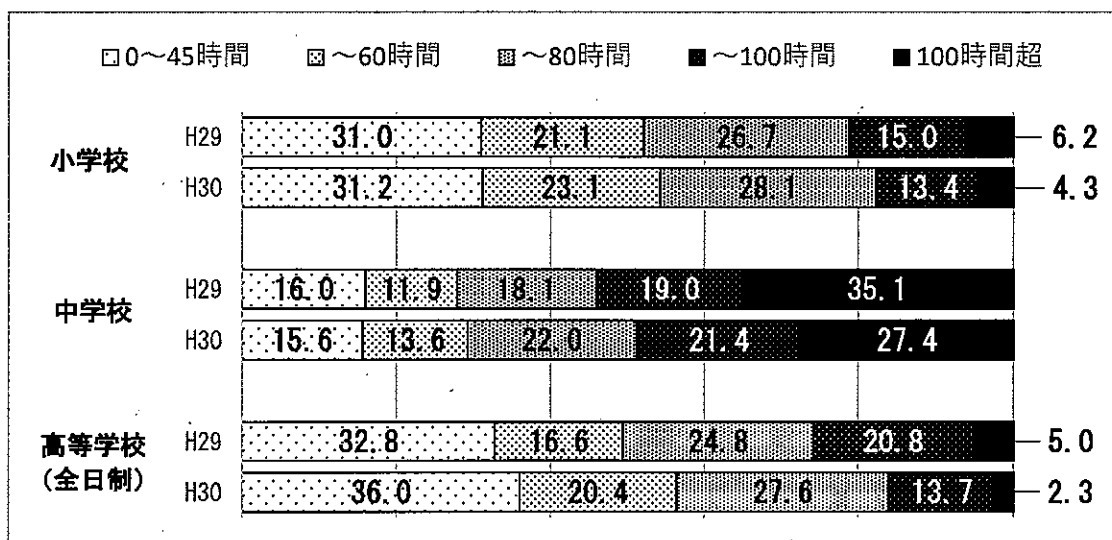
## 2. 集計結果 ( )内は昨年同時期データ

校種・課程	時間外勤務 時間の平均 (時間/月)	教職員数 (人)	時間外勤務時間の人数分布(割合:%)				
			0～45 時間	～60 時間	～80 時間	～100 時間	100 時間超
小学校	(59.4)	(3,860)	(31.0)	(21.1)	(26.7)	(15.0)	(6.2)
	57.6	3,721	31.2	23.1	28.1	13.4	4.3
中学校	(87.0)	(2,104)	(16.0)	(11.9)	(18.1)	(19.0)	(35.1)
	81.0	2,048	15.6	13.6	22.0	21.4	27.4
高等学校(全日制)	(59.1)	(1,732)	(32.8)	(16.6)	(24.8)	(20.8)	(5.0)
	54.2	1,713	36.0	20.4	27.6	13.7	2.3
高等学校(定時制・通信制)	(7.5)	(132)	(95.5)	(4.5)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
	8.8	134	97.0	2.2	0.7	0.0	0.0
特別支援学校	(30.9)	(735)	(74.9)	(18.2)	(6.1)	(0.8)	(0.0)
	32.8	759	72.5	17.0	9.4	1.2	0.0

○時間外勤務時間の校種別月平均（時間）



○時間外勤務時間の校種別人数分布 (%)

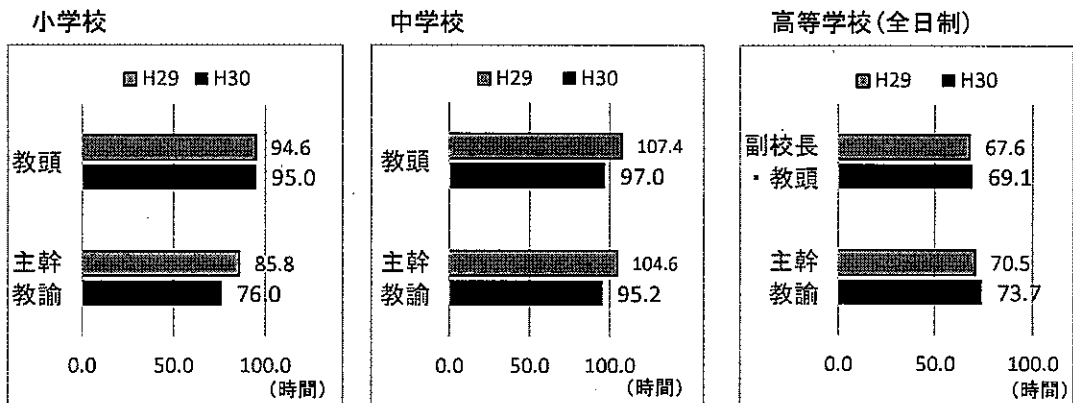


月80時間を超える教職員

- 小学校 21.2% → 17.7% (3.5ポイント減)
- 中学校 54.1% → 48.8% (5.3ポイント減)
- 高等学校 (全日制) 25.8% → 16.0% (9.8ポイント減)

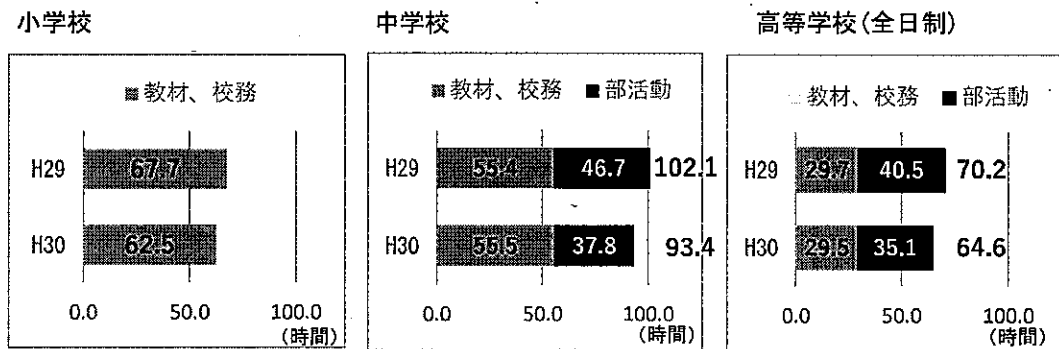
### 3. 主な項目別集計

#### ○副校長・教頭、主幹教諭の時間外勤務時間の月平均



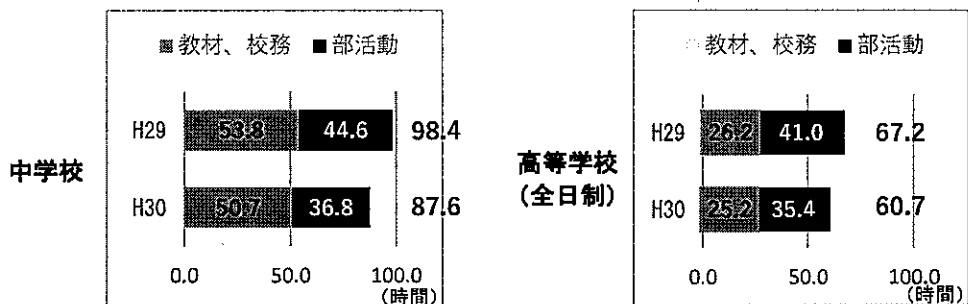
時間外勤務が長くなっている教頭などの中間管理職等については、中学校教頭、小・中学校主幹教諭では約10時間の減となっているが、その他については微増している。

#### ○30歳以下教職員の時間外勤務時間の月平均



時間外勤務が長くなっている30歳以下の若手教員については、5～9時間減少しており、中学校、高等学校(全日制)では、部活動指導時間の減少がその要因となっている。

#### ○運動部活動顧問の時間外勤務時間の月平均



運動部活動顧問の部活動指導の時間が中学校で7.8時間、高等学校(全日制)で5.6時間減少しており、その結果、全体の時間外勤務も減少している。

#### 4. 項目別集計の詳細

小中学校教職員については抽出調査、県立学校教職員については全数調査

公立小学校 35校(205校中)、817名 公立中学校 24校(84校中)、676名

\*義務教育学校前期課程は小学校に、後期課程は中学校に含む

各表の上段( )内は昨年同時期データ

##### (1) 職種別

###### ① 小学校

職種	(時間)			(割合)		対象人数	(時間)
	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超		
校長	(55.5) 53.4	(2.5) 0.2	(53.0) 53.2	/	(11.8%) 8.8%	(0.0%) 0.0%	(34) 34
教頭	(94.6) 95.0	(4.4) 3.6	(90.2) 91.4	/	(65.7%) 71.4%	(31.4%) 28.6%	(35) 35
主幹教諭	(85.8) 76.0	(16.6) 10.8	(69.2) 65.2	/	(60.0%) 40.0%	(20.0%) 0.0%	(15) 15
指導教諭	(76.7) 73.3	(28.6) 26.3	(48.1) 47.0	/	(25.0%) 28.6%	(12.5%) 28.6%	(8) 7
教諭	(60.9) 59.3	(36.8) 37.7	(24.1) 21.5	/	(19.8%) 17.1%	(3.2%) 2.3%	(622) 613
養護教諭	(44.5) 40.0	(7.8) 3.4	(36.7) 36.7	/	(6.7%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	(30) 35
講師	(46.9) 42.9	(31.7) 31.1	(15.2) 11.9	/	(6.7%) 2.6%	(1.1%) 0.0%	(90) 78
総計	(80.6) 58.6	(32.0) 32.0	(28.6) 26.6	/	(20.2%) 17.5%	(4.3%) 3.2%	(834) 817

○教頭は90時間を超えているが、主幹教諭は80時間を下回った。

○80時間を超える者の割合は、昨年と比べ教頭が増え(65.7%→71.4%)、主幹教諭は減った。(60.0%→40.0%)

○教諭と講師の時間外勤務の内容では、教材研究が長くなっている。(昨年同様)

###### ② 中学校

職種	(時間)			(割合)		対象人数	(時間)
	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超		
校長	(54.3) 54.3	(0.0) 0.0	(53.6) 54.0	(0.7) 0.3	(8.3%) 8.3%	(0.0%) 0.0%	(24) 24
教頭	(107.4) 97.0	(4.9) 3.2	(102.5) 93.4	(0.0) 0.3	(95.8%) 75.0%	(58.3%) 41.7%	(24) 24
主幹教諭	(104.6) 95.2	(10.9) 11.3	(70.0) 63.5	(23.7) 20.3	(76.5%) 66.7%	(58.8%) 55.6%	(17) 18
指導教諭	(93.9) 90.9	(21.5) 19.6	(47.2) 55.9	(25.2) 15.4	(60.0%) 75.0%	(40.0%) 50.0%	(5) 4
教諭	(95.3) 84.7	(21.2) 19.3	(32.4) 31.4	(41.7) 34.1	(64.0%) 56.2%	(42.8%) 31.0%	(533) 525
養護教諭	(63.6) 54.1	(1.8) 0.7	(55.7) 52.5	(6.1) 0.9	(20.0%) 12.0%	(16.0%) 8.0%	(25) 25
講師	(74.8) 70.8	(21.6) 24.7	(17.5) 15.9	(35.7) 30.3	(42.1%) 37.5%	(17.5%) 19.6%	(57) 56
総計	(91.6) 82.1	(18.9) 17.6	(36.2) 34.9	(36.5) 29.7	(59.9%) 52.4%	(39.1%) 29.3%	(685) 676

○教頭、主幹教諭が100時間を下回り、どちらも昨年と比べ約10時間の減少となっている。

○教頭の80時間を超える者の割合が、昨年と比べ20.8ポイント減少している。(95.8%→75.0%)

○教諭と講師の時間外勤務の内容では、部活動が最も長くなっているが、教諭は昨年と比べ7.6時間減少している。(41.7h→34.1h)

表の項目について

- \* 平均 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均
- \* 教材研究 … 教科に関する仕事に費やした時間（生徒の質問への対応を含む）
- \* 校務分掌 … 担当する校務や担任業務に費やした時間（家庭訪問や生徒との面談を含む）
- \* 80h超 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均が80hを超えた人数の割合
- \* 100h超 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均が100hを超えた人数の割合

③高等学校(全日制)

職種	(時間)				(割合)		(人)	(時間)
	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超	対象人数	
校長	(38.2) 37.7	(0.2) 0.0	(37.4) 37.2	(0.5) 0.5	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	(38) 38	校長 38.2 37.7
副校長・教頭	(67.6) 69.1	(2.7) 3.0	(63.0) 64.1	(1.8) 2.0	(22.0%) 17.2%	(0.0%) 1.7%	(59) 58	副校長・教頭 67.6 69.1
主幹教諭	(70.5) 73.7	(7.6) 10.8	(55.3) 55.5	(7.6) 7.4	(25.0%) 36.4%	(8.3%) 0.0%	(12) 11	主幹教諭 70.5 73.7
教諭	(61.5) 56.0	(12.8) 12.0	(16.9) 16.4	(31.8) 27.6	(29.1%) 17.9%	(5.9%) 2.7%	(1,377) 1,383	教諭 61.5 56.0
養護教諭	(39.8) 37.2	(1.1) 2.4	(31.0) 30.3	(7.7) 4.6	(5.1%) 5.6%	(2.6%) 0.0%	(39) 36	養護教諭 39.8 37.2
実習教諭・助手	(39.3) 33.5	(1.9) 2.2	(12.1) 10.5	(25.3) 20.9	(11.9%) 5.4%	(1.7%) 0.0%	(59) 56	実習教諭・助手 39.3 33.5
講師	(60.5) 45.2	(11.4) 8.7	(9.7) 8.8	(29.5) 27.8	(13.5%) 6.1%	(1.4%) 0.8%	(148) 131	講師 60.5 45.2
総計	(59.1) 54.2	(11.4) 10.6	(18.7) 18.2	(29.0) 25.3	(25.8%) 16.0%	(5.0%) 2.3%	(1,732) 1,713	

- 副校長・教頭、主幹教諭は昨年と比べ若干増加しているが、副校長・教頭の80時間超は減少し(22.0%→17.2%)、主幹教諭の100時間超は0となった。(8.3%→0.0%)
- 校長、教諭、養護教諭、実習教諭・助手、および講師は昨年と比べ減少している。

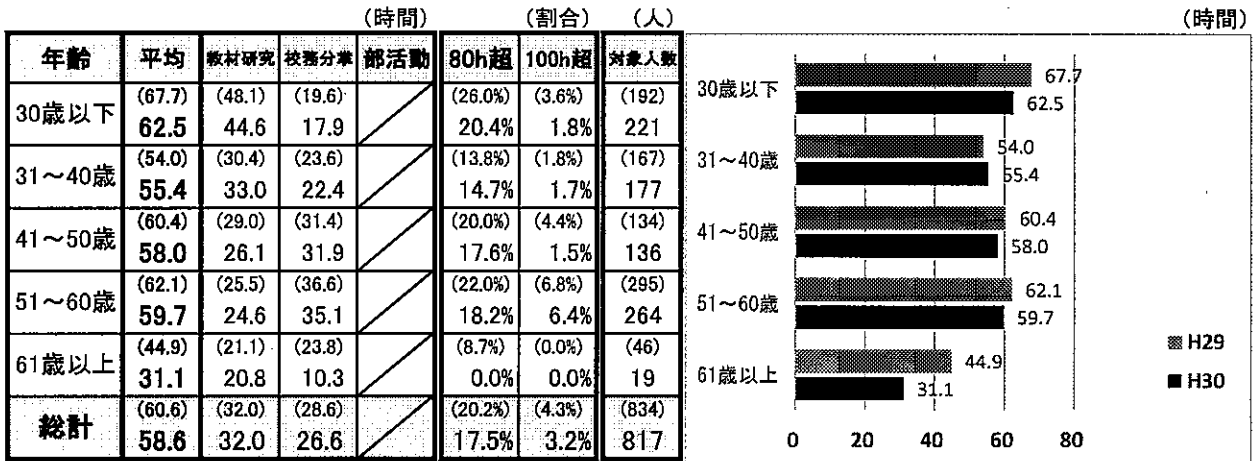
④特別支援学校

職種	(時間)				(割合)		(人)	(時間)
	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超	対象人数	
校長	(40.4) 41.5	(0.9) 0.3	(39.5) 41.3	(0.0) 0.0	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	(9) 9	校長 40.4 41.5
教頭	(61.3) 75.0	(0.5) 0.0	(60.8) 75.0	(0.0) 0.0	(14.3%) 35.7%	(0.0%) 0.0%	(14) 14	教頭 61.3 75.0
部主事	(61.2) 63.9	(4.0) 2.3	(57.2) 61.1	(0.0) 0.5	(4.5%) 4.8%	(0.0%) 0.0%	(22) 21	部主事 61.2 63.9
教諭	(32.8) 35.0	(13.2) 14.9	(19.3) 19.7	(0.3) 0.4	(0.6%) 0.6%	(0.0%) 0.0%	(492) 515	教諭 32.8 35.0
養護教諭	(32.4) 31.8	(2.2) 0.5	(30.1) 31.3	(0.0) 0.0	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	(12) 12	養護教諭 32.4 31.8
実習教諭・助手	(23.0) 24.4	(7.3) 11.1	(15.3) 13.2	(0.3) 0.0	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	(10) 10	実習教諭・助手 23.0 24.4
寄宿舎指導員	(0.9) 1.3	(0.0) 0.1	(0.9) 1.2	(0.0) 0.0	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	(13) 10	
講師	(20.6) 20.6	(10.1) 11.4	(10.3) 8.9	(0.1) 0.3	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	(163) 168	講師 20.6 20.6
総計	(30.9) 32.8	(11.3) 12.8	(19.3) 19.6	(0.2) 0.3	(0.8%) 1.2%	(0.0%) 0.0%	(735) 759	

- 養護教諭、講師を除く全ての職種で昨年と比べ増加している。
- 教頭の時間外勤務時間が75時間であり、その内容は全て校務分掌である。

(2)年齢別 (調査対象:全職種)

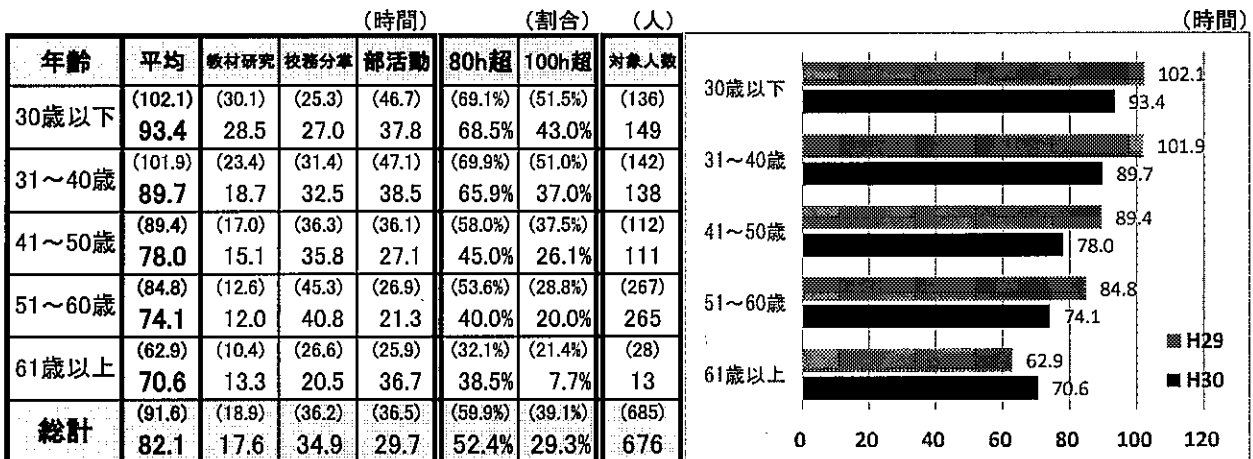
①小学校



○30歳以下が最も長くなっているが、昨年と比べ約5時間減少している。

○教材研究は年代が低いほど長くなっており、校務分掌は年代が高いほど長くなっている。(昨年同様)

②中学校

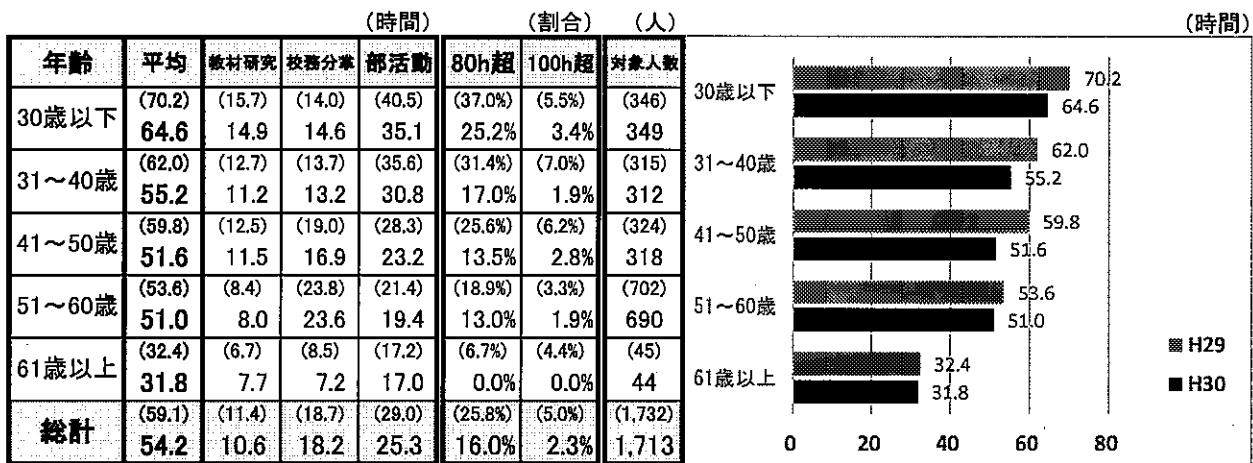


○年代が低いほど長くなっているが、30歳以下は昨年と比べ約9時間減少している。

○教材研究と部活動は、年代が低いほど長くなっており、校務分掌は年代が高いほど長くなっている。(昨年同様)

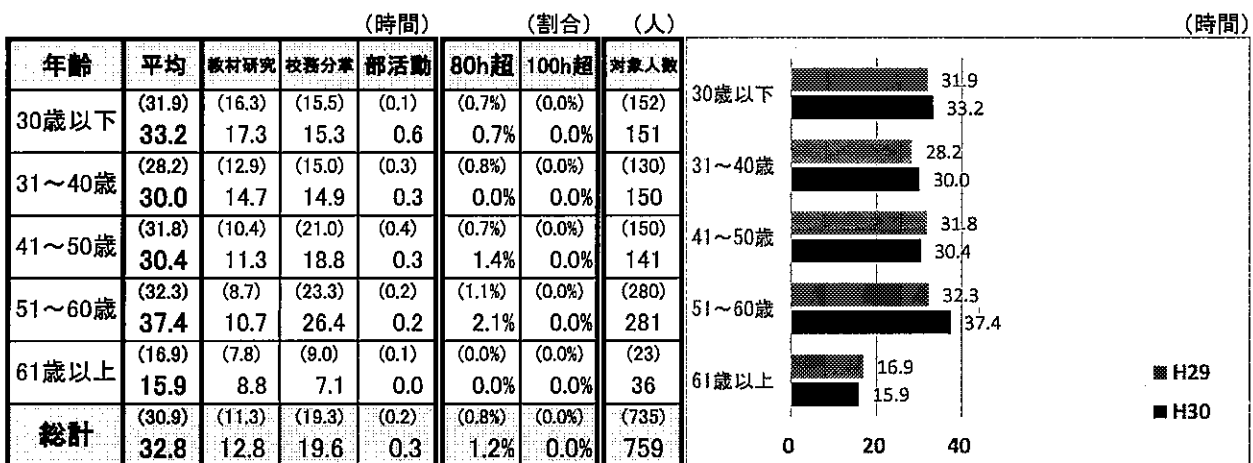
○60歳以下では、部活動を除くと、どの年代の時間外勤務も同程度で、年代別の差は部活動の時間の差となっている。(昨年同様)

③高等学校(全日制)



○年代が低いほど長くなっているが、30歳以下は昨年と比べ約6時間減少している。  
 ○教材研究、部活動は年代が低いほど長く、校務分掌は年代が高いほど長くなっている。(昨年同様)  
 ○全ての年代で、昨年度と比べ減少している。

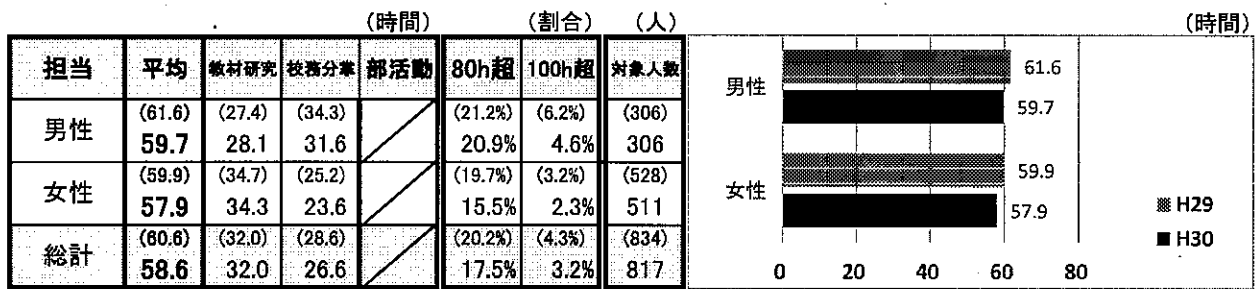
④特別支援学校



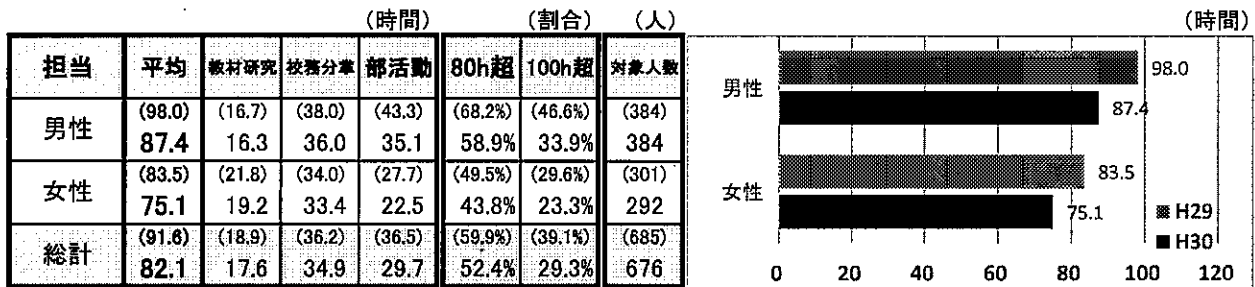
○41~50歳、61歳以上を除く年代で昨年と比べ増加しており、特に51~60歳では約5時間増加している。

(3)男女別 (調査対象:全職種)

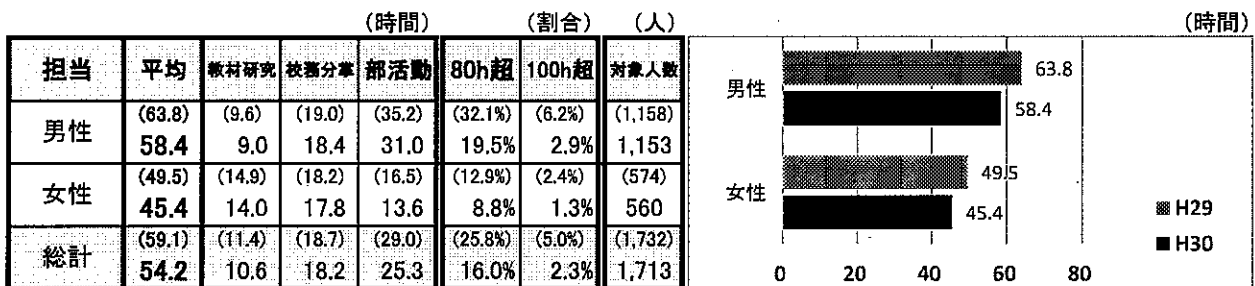
①小学校



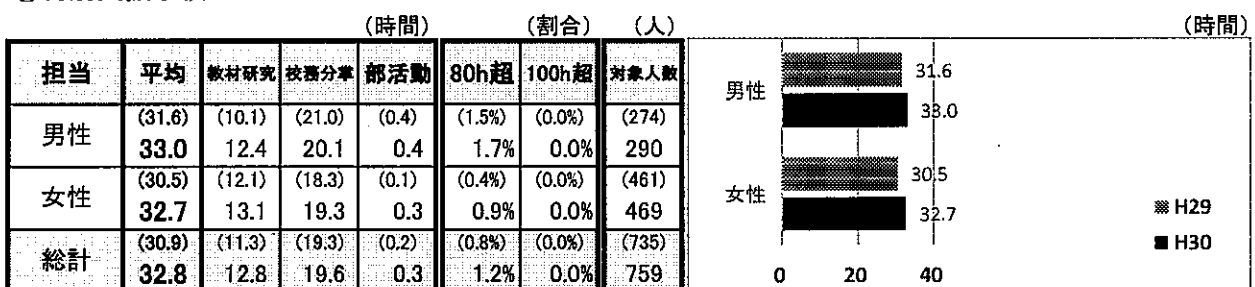
②中学校



③高等学校(全日制)



④特別支援学校



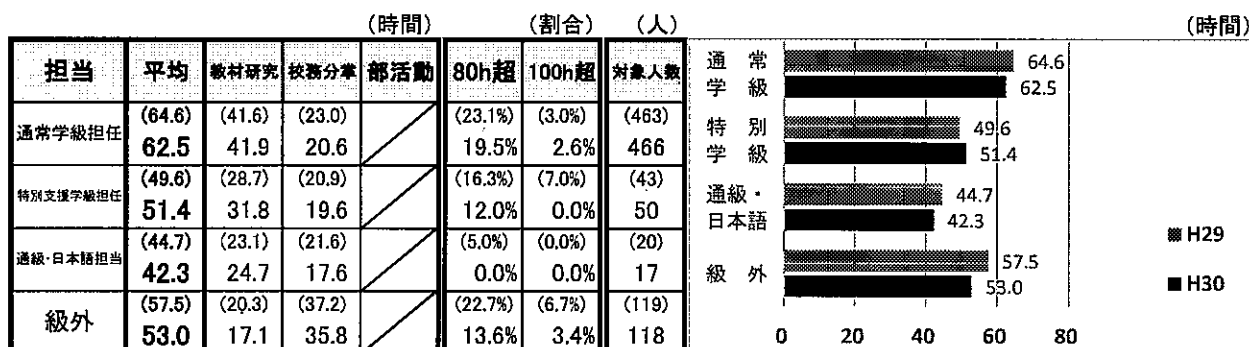
○小学校、特別支援学校においては男女の差は余り見られないが、中学校、高等学校(全日制)においては男性の方が女性よりも約12~13時間長くなっている。

○昨年と比べ、小学校、中学校、高等学校(全日制)においては減少しているが、特別支援学校においては、若干増加している。

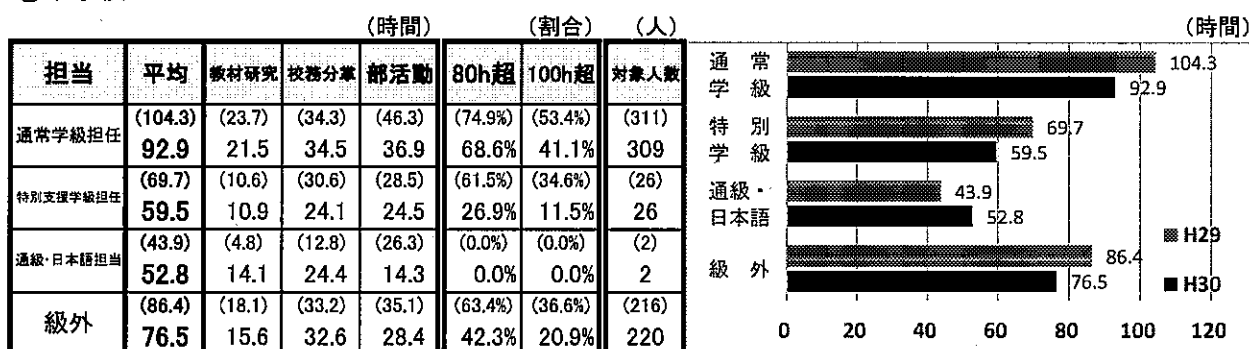


(4) 担任の状況 (調査対象: 主幹教諭、指導教諭、教諭)

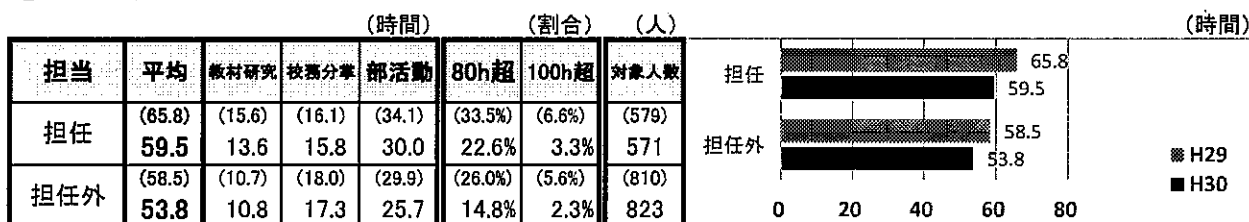
① 小学校



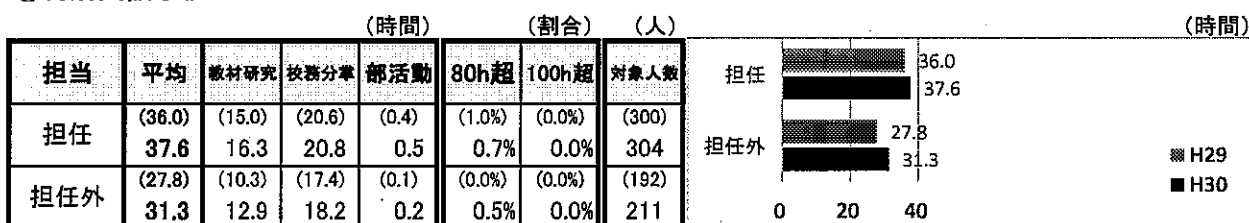
② 中学校



③ 高等学校(全日制)



④ 特別支援学校

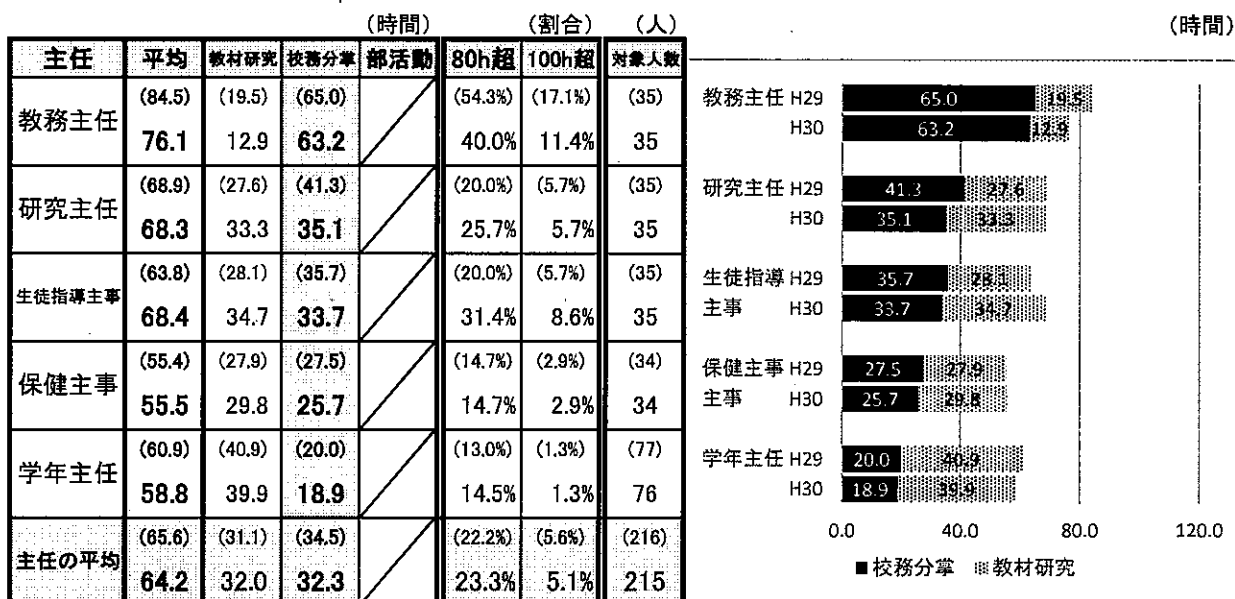


○小学校では特別支援学級担任、中学校では通級・日本語担任、特別支援学校では担任、担任外のどちらも昨年と比べ増加している。

○高等学校(全日制)では、担任と担任外との時間の差が小さくなっている。

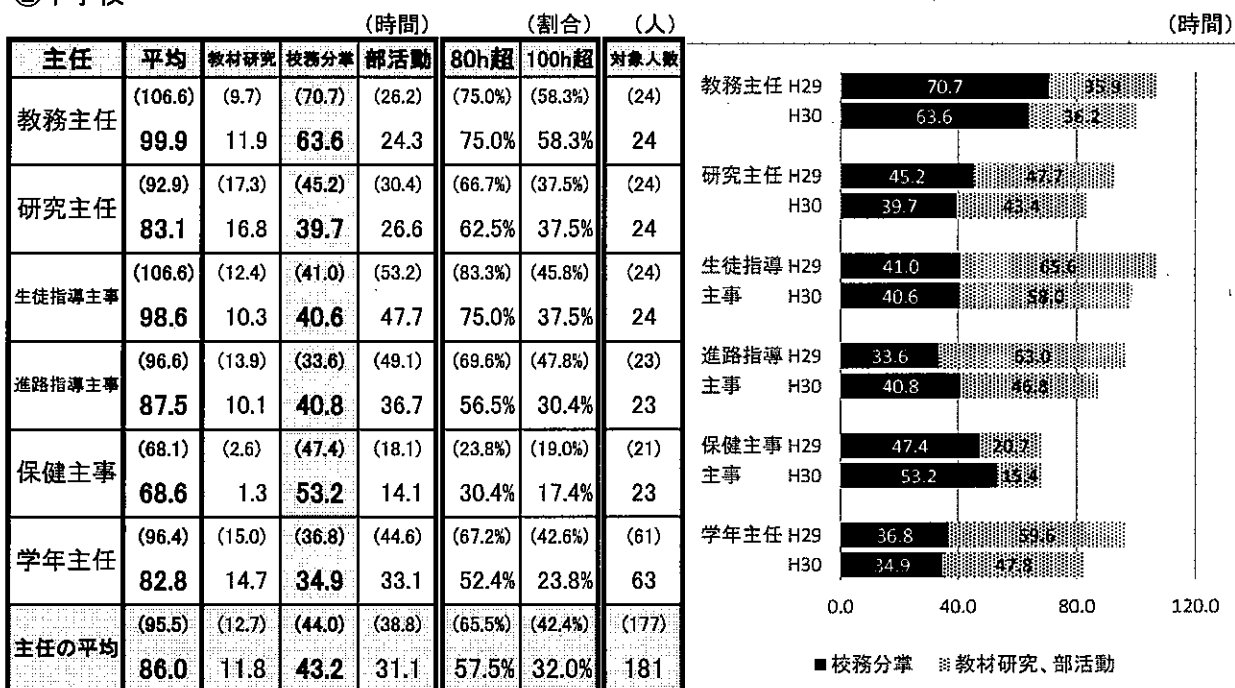
(5)主任の状況 (調査対象:主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭)

①小学校



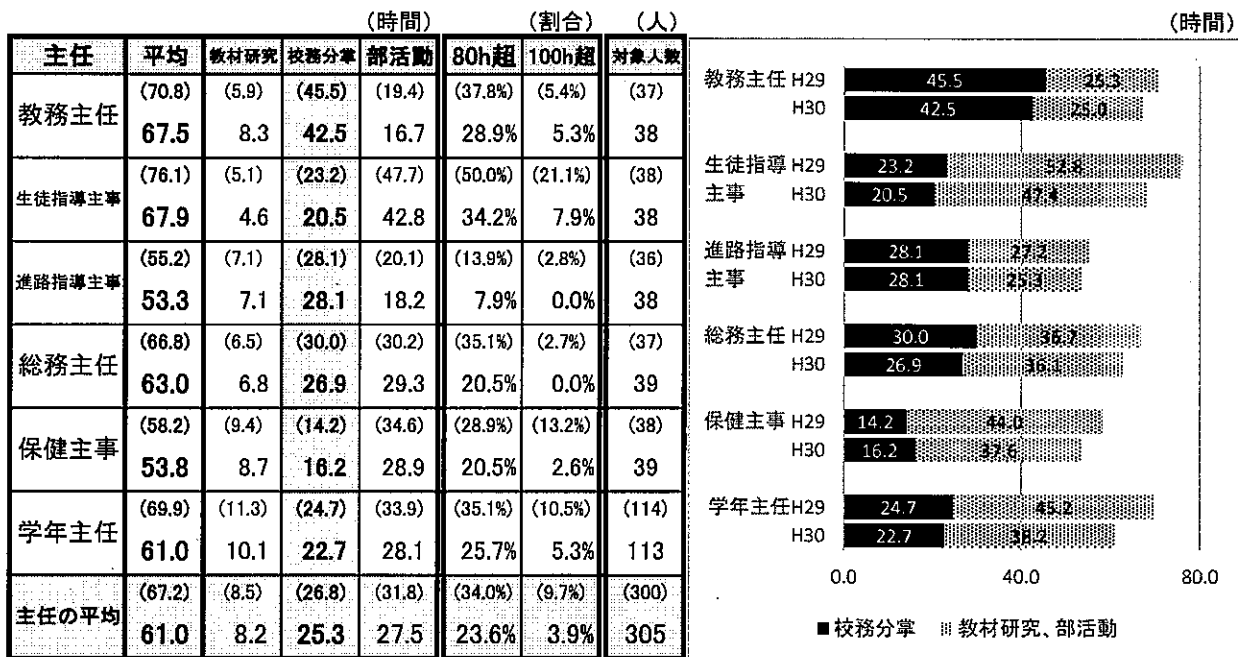
○校務分掌は、教務主任が最も長く63.2時間となっており、研究主任、生徒指導主事の順となっている。  
○各主任とも校務分掌は昨年と比べ減少している。

②中学校



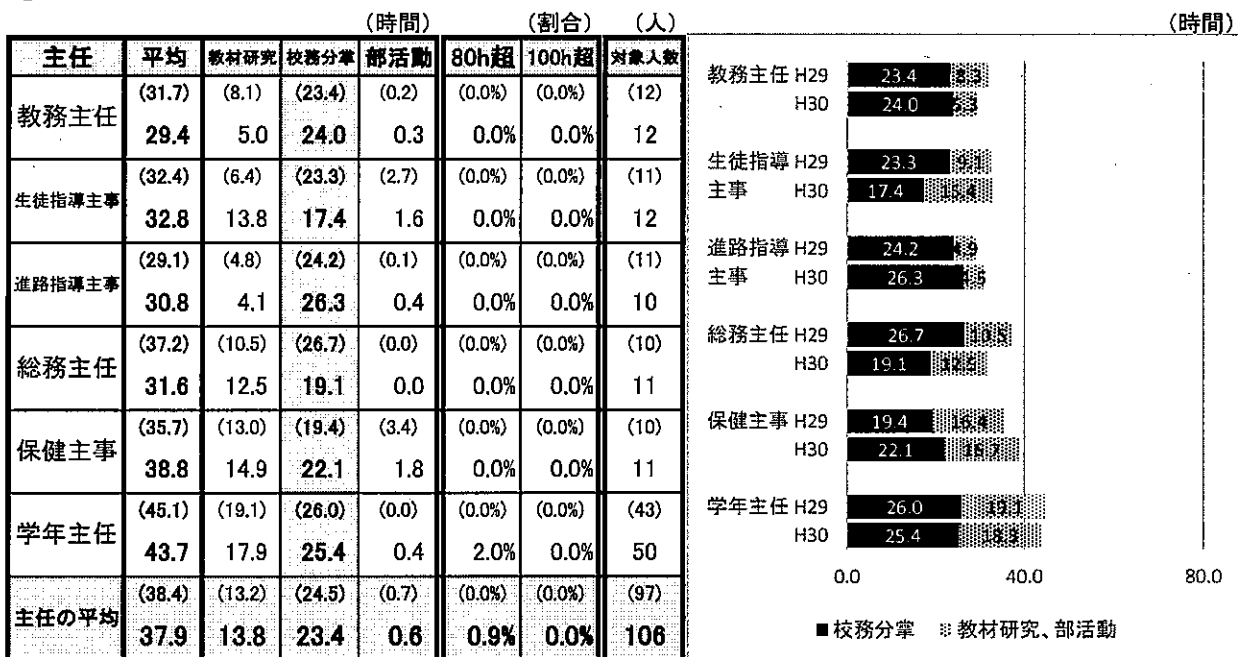
○校務分掌は、教務主任が最も長く63.6時間となっており、保健主事、進路指導主事の順となっている。  
○保健主事、進路指導主事の校務分掌が昨年と比べ増加し、他の主任は減少している。

③高等学校(全日制)



○校務分掌は教務主任が最も長く42.5時間となっており、進路指導主事、総務主任の順となっている。  
 ○保健主事の校務分掌が昨年と比べ増加し、他の主任は同程度または減少している。

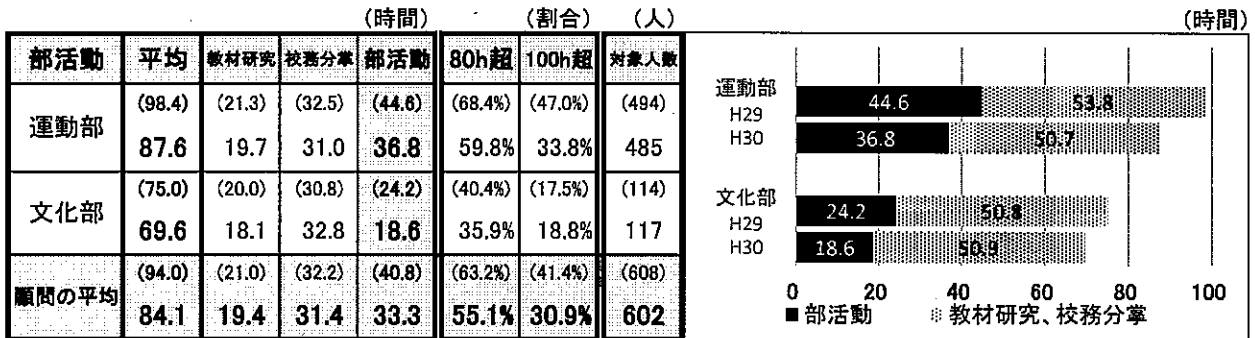
④特別支援学校



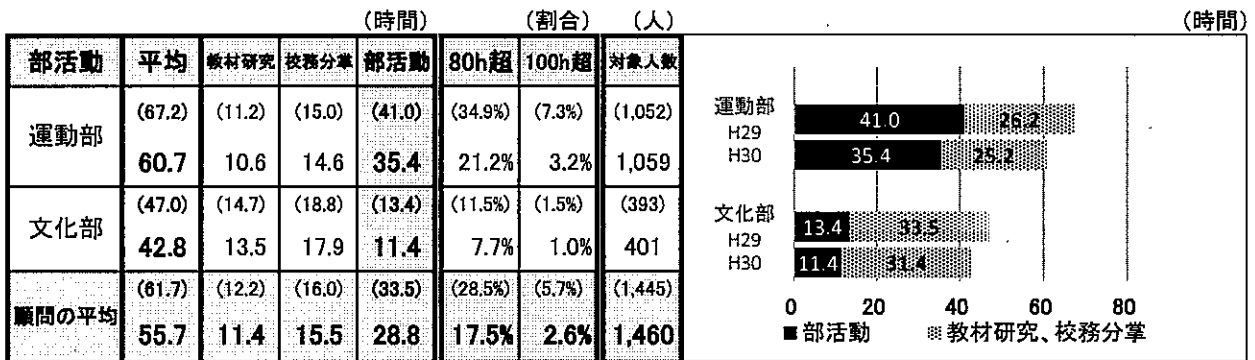
○校務分掌は、進路指導主事が最も長く26.3時間となっており、学年主任、教務主任の順となっている。  
 ○教務主任、進路指導主事、保健主事の校務分掌が昨年と比べ増加し、他の主任は減少している。

(6) 部活動顧問の状況 (調査対象: 主幹教諭、指導教諭、教諭、実習教諭・助手、講師のうち部活動顧問となっている者)

① 中学校



② 高等学校(全日制)



- 運動部顧問の部活動指導が昨年度と比べ、中学校で7.8時間、高等学校(全日制)で5.6時間減少している。
- 文化部顧問の部活動指導が昨年度と比べ、中学校で5.6時間、高等学校(全日制)で2.0時間減少している。
- 部活動指導は、運動部顧問の方が文化部顧問よりも、中学校で18.2時間、高等学校(全日制)で24時間長い。